

## Windows の基礎知識

Windows は、Microsoft 社が開発した OS です。

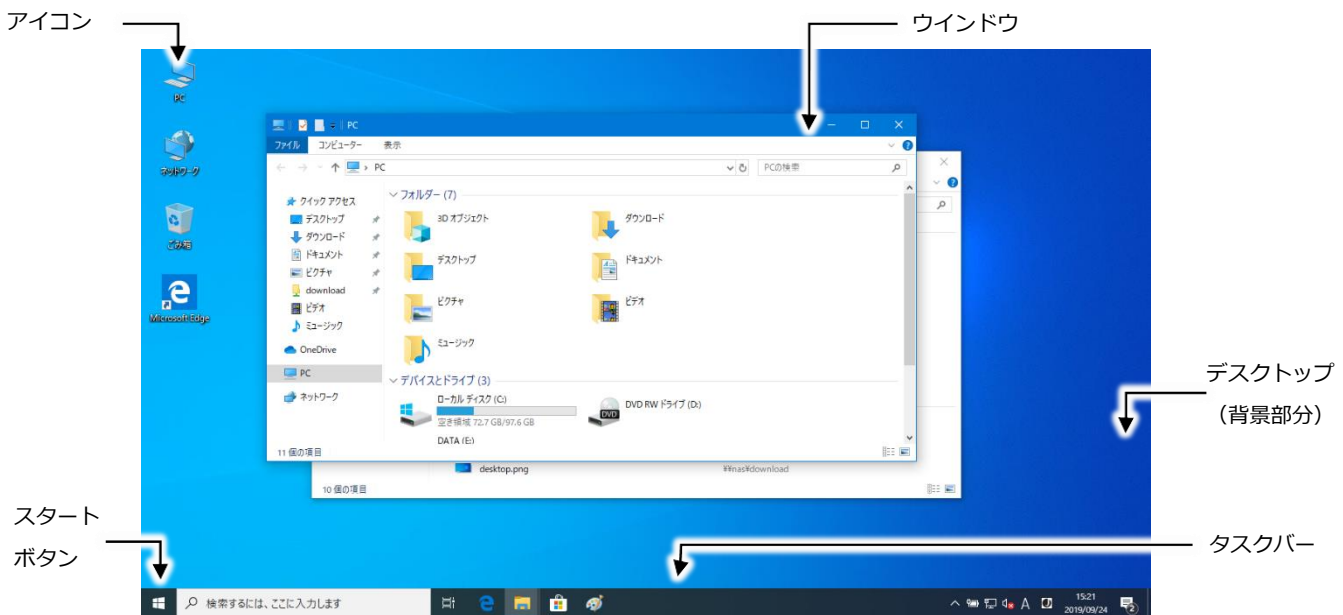
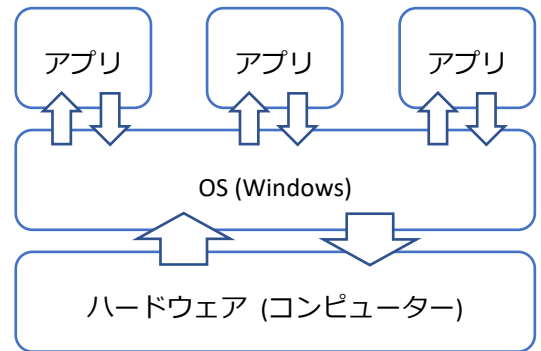
### OS とは

OS は Operating System（オペレーティング・システム）の略で、コンピュータ上でアプリやデバイスなどを動作させるための基本となるソフトウェアです。

Windows の他にも、macOS、iOS、Linux など、様々な OS があります。

### Windows の画面

その名の通り、複数の窓（ウインドウ）を開いて、複数の仕事を同時に処理できるのが特徴です。



アイコン ..... アプリや書類を絵として表したものの。

デスクトップ ..... 背景部分のこと。アプリのアイコンを配置したり、書類を保存しておいたりできる。

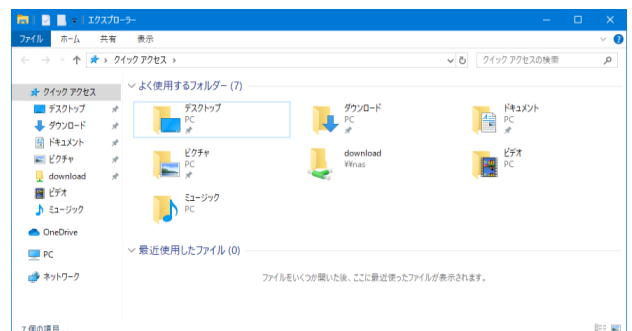
スタートボタン ..... 各種アプリの起動や、Windows の終了・再起動などを行える。

タスクバー ..... 実行中のアプリが表示される。起動中のアプリを切り替えたり、よく使うアプリを素早く呼び出したりできる。

### エクスプローラー

コンピューターに接続されている機器（デバイス）や、保存されているファイルを参照できます。

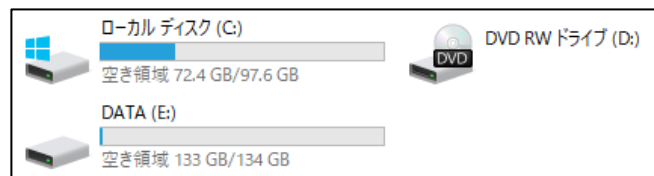
デスクトップ上にある「PC」アイコンをダブルクリックするなどして起動できます。



## デバイスとドライブ

コンピューターに接続されている様々な機器を「デバイス」と呼びます。

データ保存用のストレージ・デバイスが接続されている場合は「ドライブ」という単位で管理され、Cドライブ、Dドライブ～Zドライブのようにアルファベットを付けて管理されます。



ドライブの例。エクスプローラーを開くと表示されます。このコンピューターにはC、D、Eの3つのドライブが接続されていることが確認できます。

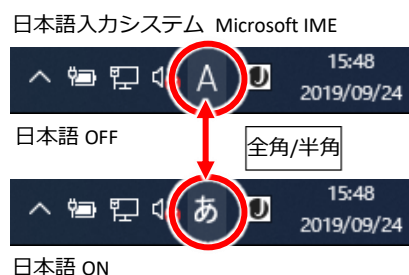
## プロパティ

ファイルやドライブの容量や使用状況など、詳しい情報は「プロパティ」を開くことで確認できます。確認したいファイルなどの上で「右クリック」→「プロパティ」を選択すれば確認できます。

## 文字の入力

日本語入力を行いたい場合は、入力欄をクリックしたあと、「日本語入力システム」である「Microsoft IME」をONにしましょう。キーボードの「全角/半角」キーを押してON・OFFを切り替えられます。

ローマ字入力で日本語を入力後、「スペース」キーで漢字変換し、「Enter」キーで確定します。



### ファンクションキーを使った変換

文字を入力後に、キーボードの「ファンクションキー」を押すと、様々な文字種類に変換ができます。

F6	全角ひらがな	「へんかん」
F7	全角カタカナ	「ヘンカン」
F10	半角英数	「henkan」

### 記号類の入力

「きごう」と入力して「スペース」キーで漢字変換すると、様々な記号類に変換できます。その他、「おんぷ」「まる」「しかく」など、記号の名前を入力して変換することもできます。

## ファイル

作成した書類などは「ファイル」という単位で保存できます。

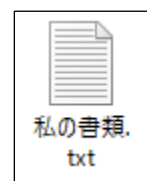
保存の際にはファイルに自由な名前をつけられます。

書類の内容がよく分かるような名前にしましょう。

### 拡張子とは

Windowsでは、ファイルの名前の後ろにドット[.]に続けて3～4文字の英数字が自動的に付きます。このドット+英数字の部分を「拡張子」と呼びます。

拡張子は、Windowsが「その書類をどのアプリで開くべきか」を判断するために使用されます。



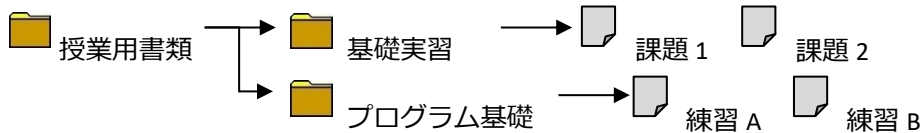
ファイルの例。  
「私の書類」の部分がファイル名。  
「.txt」の部分が拡張子。

## フォルダ

ファイルは「フォルダ」という入れ物に入れて整理できます。書類を箱の中に入れてまとめておくイメージです。フォルダは必要に応じて、好きな名前でもいくつでも作れます。また、フォルダの中にさらにフォルダを作ることができます。

書類の量が増えると探すのが大変になるので、適宜フォルダに入れて整理整頓を心がけましょう。

(フォルダを使った整理の例)

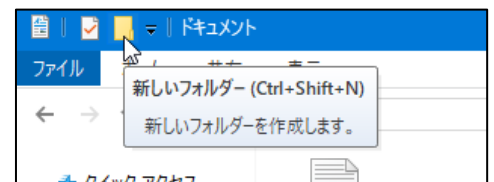


### フォルダを作るには

フォルダを新しく作るには、いくつかの方法があります。

- A) 「右クリック」 → 「新規作成」 → 「フォルダ」
- B) ウィンドウ上部の「新しいフォルダ」ボタンを押す。

どちらの場合も、作成した後に好きなフォルダ名を記入し、Enter キーを押して確定します。



新しいフォルダを作るためのボタン。  
エクスプローラーの左上部分にあります。

### ファイルやフォルダの名前を変えるには

ファイルやフォルダの名前は、後から変えられます。変える方法は、いくつかあります。

- A) 対象のファイルやフォルダをクリックして選択し「右クリック」 → 「名前の変更」
- B) " " キーボードの「F2」キーを押す。

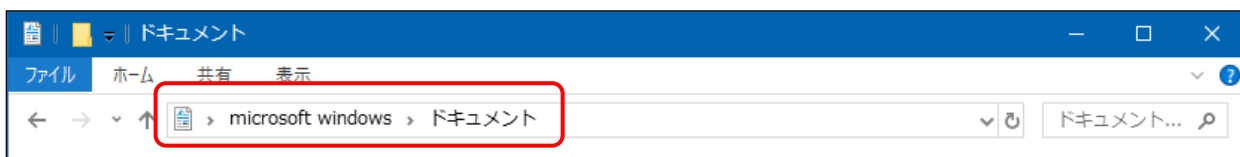
どちらの場合も、好きな名前を記入して Enter キーを押すと新しい名前が確定します。

**注意:**ファイル名を編集する場合は、拡張子の部分を書き換えないようにしましょう（どのアプリで開くべきか分からなくなります!）。

## ファイルの保存場所

Windows では、ファイルやフォルダがコンピューター上のどの場所に保存されているかを意識しましょう。

現在の場所は、エクスプローラーを開いた時、上部の「アドレスバー」と呼ばれる場所に表示されます。



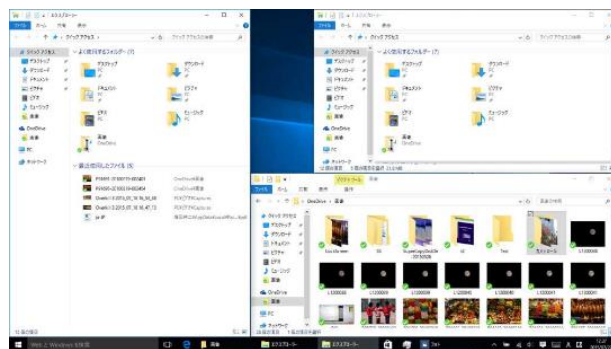
別の場所によく似た書類を2つ作成してしまったり、保存したファイルが見つからなくなったりしないよう、保存場所には十分気をつけましょう！

## ウィンドウをきれいに並べる

ウィンドウは上端の色が変わる部分（タイトルバー）をドラッグすると、自由な位置に移動させられますが、そのまま画面の端や四隅にドラッグすると、自動的にサイズを整えて配置してくれます。

この機能をウィンドウの「スナップ」と呼びます。

「スナップ」機能を活用し、ウィンドウをきれいに並べ、作業効率アップを狙いましょう。



スナップで複数のウィンドウを並べた例

## タスクバーを活用する

Windows10 ではタスクバーの機能が向上しており、さまざまな便利機能が使えます。

### よく使うアプリをタスクバーに登録する

特定のアプリをよく使う場合、アプリのアイコンを画面下端の「タスクバー」までドラッグすると、常に表示されるようになります。

タスクバー上のアイコンをクリックするだけで、すぐに目的のアプリを起動できるので便利です。

また、すでにアプリが起動している場合は、クリックしたアプリのウィンドウを最前面に表示させられます。ウィンドウが重なりあっているときに、目的のウィンドウを探すのが簡単になります。

もしタスクバーへの登録を解除したい場合は、タスクバー上のアイコンを「右クリック」→「タスクバーからピン留めを外す」で登録解除できます。

### よく使うフォルダや書類にアクセスする

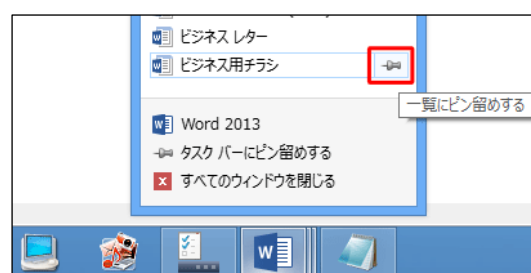
タスクバー上に表示されているアプリのアイコンを「右クリック」すると「ジャンプリスト」というメニューが現れます。

ジャンプリストには、指定のアプリで最近使用した書類が一覧表示されます。同じファイルに何度もアクセスする場合に便利です。

特定のファイルに頻繁にアクセスする場合は、ジャンプリストの右端に現れる虫ピンのようなマーク「一覧にピン留めする」をクリックすると、ジャンプリストに常に表示されるようになります。



タスクバーにアプリを登録しておけば、すぐに起動できる



「一覧にピン留め」で、よく使う書類を登録